昭和61年度学術研究論文集

目　　次

1. マスタープランの策定過程とその機能・役割について
—— 筑波研究学園都市の計画過程に関する研究・その2 ——
若林時郎（筑波大学）（ 1）

2. 大阪市における副都心計画についての考察
近藤達夫（近畿大学）（ 7）

3. 東京の中心市街地動向と多心型都市構造論
川上秀光（東京大学）（ 13）

4. 地域類型への対応からみた整備事業等の実績に関する考察
—— 東京区部を対象として ——
○吉川　仁（㈱防災都市計画研究所）・水口俊典（ 19）

5. 地方都市における人口密度構造と市街地空間変容に関する研究
—— 三重県松阪市市街地を事例に ——
○伴丈正志（神戸大学）・重村　力（ 25）

6. 北海道農村における生活圏構成に関する研究
○上田陽三（北海道大学）・村本　徹（ 31）

7. 海上ニュータウンの生活関連施設の評価
○岡本祥浩（神戸大学）・塩崎賢明・遠州尋美（ 37）

8. 生産機能と研究開発機能の立地に関する比較論的考察
—— 研究開発機能の立地に関する研究(I) ——
小田恭市（日本大学）（ 43）

9. 住民の居住環境評価と定住意識の関連についての考察
○土肥博至（筑波大学）・若林時郎（ 49）

10. 物流施設集積市街地における用途混在の実態に関する研究
○矢野裕児（日本大学）・小嶋勝衛（ 55）

11. 横浜市の都心周辺市街地における木賃住宅地区の整備に関する考察
—— 木賃住宅経営者へのアンケート調査を通して ——
○松縄　隆（㈱都市環境研究所）・小松ゆり枝・洪　正徳（ 61）

12. 東京区部低層高密度市街地における住宅需給・建物更新動向を踏まえた居住環境整備の方向
高見沢　実（横浜国立大学）（ 67）

13. 既成市街地における土地の細分化に関する考察
○小松ゆり枝（㈱都市環境研究所）・松縄　隆（ 73）

14. 縄文期集住体における住居址立地地点の傾斜に関する考察
—— 関東山地部を対象に ——
高瀬忠重（東京大学）（ 79）

15. 一身田寺内町の都市パターンに関する研究
北原理雄（三重大学）（ 85）

16. 明治前期における私設道路の取扱いについて
—— 東京府における邸内路次3間以上布達をめぐって ——
加藤仁美（日本女子大学）（ 91）

17. 旧道路法検討期における地先道路，細街路に関する研究
○安食篤志（千葉県松戸市役所）・山川　仁（ 97）
18. 旧法成立期における住宅政策と都市計画の関係に関する一考察
── 日本的都市計画パラダイムの形成に関する研究(1) ──
大方潤一郎（横浜国立大学）（103）
19. 法案条文からみた旧都市計画法の成立過程
── 都市計画調査会から都市計画法案まで ──
渡辺俊一（建設省建築研究所）（109）
20. 朝鮮半島における土地区画整理の成立起源
越沢　明（神奈川県）（115）
21. 東京都区内における非永住型外国人居住の分布と形態に関する研究
○土田雅裕（東京工業大学）・渡辺貴介（121）
22. 韓国農山村における類型化による地域特性の分析
── 慶尚北道の邑，面を対象として ──
金　益煥（大阪大学）（127）
23. バリ島における伝統的集落の類型化とその近代化過程
○鳴海邦碩（大阪大学）・アルディ P. パリミン（133）
24. インドネシア都市における歴史的市街地の実態とその保存整備の課題
○田原直樹（大阪大学）・鳴海邦碩・角野幸博（139）
25. 世帯のライフサイクルステージと車保有・利用の関連分析
○朝倉康夫（京都大学）・佐佐木綱・木村宏紀・和田　明（145）
26. 個人の交通行動特性の時間的及び地域間安定性
○藤原章正（呉工業高等専門学校）・杉恵頼寧（151）
27. 広域避難を想定した実験歩行における経路選択行動についての分析
忠末裕美（東京大学）（157）
28. 計算値と調査値のサービス指標を用いた非集計ロジットモデルの適用性の比較
○杉恵頼寧（広島大学）・山本英信（163）
29. 施設供給関数を用いた観光交通の需要予測手法に関する研究
○兵藤哲朗（東京工業大学）・森地　茂・屋井鉄雄（169）
30. ドライバーの意識分析に基づいた都心部の駐車対策に関する研究
○鄭　憲永（大阪大学）・毛利正光・塚口博司（175）
31. 都市計画道路の整備順位の策定に関する研究
○森津秀夫（神戸大学）・枝村俊郎・瓦田尚宏（181）
32. 地区住民の安全感・利便感からみた住区道路環境の評価方法
○山中英生（京都大学）・天野光三・成岡隆史（187）
33. 沿道住民による道路の評価
阪井清志（建設省土木研究所）（193）
34. 都市高速道路事業の進行に伴う沿道住民の意識変化に関する研究
○恩地典雄（大阪大学）・毛利正光（199）
35. 地下鉄開業時の事前・事後分析
── 意向データの有効性の検証 ──
○鈴木　聡（東京大学）・原田　昇・太田勝敏（205）
36. 無秩序網モデルにもとずく道路網の階層性の分析方法
○四茂野英彦（日本システム㈱）・岡部篤行（211）

37. 放射・環状ネットワークにおける環状路の役割について
○栗田　治（筑波大学）・腰塚武志（217）
38. メッシュデータを用いた人口密度勾配の推定
粕谷増男（愛媛大学）（223）
39. 既成市街地における居住環境整備に関するモデル分析
○文　世一（京都大学）・吉川和広・小林潔司（229）
40. 施設配置が所与な場における圏域分割の最適化に関する研究
及川清昭（東京大学生産技術研究所）（235）
41. 橋の本数と迂回の関係について
大沢義明（筑波大学）（241）
42. 都市メッシュデータ解析におけるメッシュサイズの効果
○青木義次（東京工業大学）・大佛俊泰・尚　炯鐘（247）
43. 住宅形態からみた大都市郊外コミュニティの年齢構造変化に関する研究
── 家族サイクルの視点に注目して ──
○平田道憲（高岡短期大学）・額田順二・仲本義人（253）
44. 都市圏の世帯属性構成の空間的分布とその変化の分析
○冨田安夫（名古屋大学）・林　良嗣・根木貴史（259）
45. 大都市中心部における立地選好からみた事業所の類型化と立地評価
○谷口　守（京都大学）・戸田常一・阿部宏史（265）
46. 都市空間における人口密度分布の変容に関する研究
人口密度の増加・減少街区の分布傾向について
札幌 ── 1975 ～ 1980
○飯田勝幸（北海道大学）・石本正明（271）
47. 東京都心地域における土地利用及び土地所有の変化と居住者の動向
大江守之（㈶社会開発総合研究所）（277）
48. 直交多属性評価モデルによる業務施設の立地分析に関する研究
○千葉博正（北海道大学）・渡部良幸・五十嵐日出夫（283）
49. 探索的手法による都市周辺の農村地域における混住化の把握について
○松森堅治（農林水産省農業環境技術研究所）・井手　任・岩元明久（289）
50. 都市公共施設の最適誘致距離の設定方法
○青山吉隆（徳島大学）・近藤光男（295）
51. 余剰最大化問題による居住地選択モデル
○中嶋良樹（岐阜大学）・宮城俊彦・加藤　晃（301）
52. 高齢者の宅地，住宅の保有と既成市街地の変容との関連について
松本暢子（東京都立大学）（307）
53. 東京都区部における行政発意による改善型まちづくりの計画形成過程
── 計画案の変遷と住民参加 ──
中村昌広（東京大学）（313）
54. シビックトラストをめぐる市民主体のまちづくり活動の実態と展望
── 日本，イギリスおよびアメリカの事例を通じて ──
今枝忠彦（㈱都市計画設計研究所）（319）
55. 法定地区計画策定の動機と過程からみた計画の評価と問題点
── 埼玉県の事例を対象として ──
金　哲弘（東京大学）（325）

56. 「開発許可逃れ」の諸類型とその市街地形成上への影響に関する研究
○小林重敬（横浜国立大学）・大方潤一郎・吉澤恵一（331）
57. 分散構造型市街地形成の整序手法としての線引き制度の限界と改善
── 沖縄南部（島尻）圏における調整区域内既成集落群の市街化現象を通して ──
池田孝之（琉球大学）（337）
58. 尼崎市主要沿道における建物改善と不燃化意向に関する研究
── 五合橋線，阪神国道沿道地区における住民意向調査を通して ──
○大西一嘉（神戸大学）・宮崎益輝（343）
59. 琵琶湖流域における自然環境保全のための土地利用管理モデル
日下正基（大阪大学）（349）
60. 郊外型大規模公営住宅団地における住民意識からみた地域社会形成に関する研究
○大村藤子（早稲田大学）・佐藤　滋（355）
61. 既設公営住宅活用に関する一考察
── 愛知県における既設公営住宅の実態 ──
石井桂治（ＲＩＡ建築総合研究所）（361）
62. 公営住宅ストックにおける高齢・貧困層の集中現象
── 名古屋市営住宅における調査分析 ──
○田中　勝（豊橋技術科学大学）・三宅　醇（367）
63. 公営住宅ストックにおける居住者構成の変動と被保護層の形成に関する研究
○平山洋介（神戸大学）・増田昌彦・谷本道子（373）
64. タウンハウスにおける住環境の維持管理面からみた供給のあり方に関する研究
── 住宅改変実態調査を通して ──
○平田陽子（大阪市立大学）・梶浦恒男・尾本広子（379）
65. 市民農園の需要に関する住民意識の分析
○近藤光男（福島大学）・定井喜明（385）
66. 観光地空間の利用と評価に関する調査法
○長谷川明弘（山梨大学）・大山　勲・北村真一・花岡利幸（391）
67. 市民農園の利用実態及び利用希望意識に関する研究
中山　徹（京都大学）（397）
68. 佐渡観光の地域経済効果
○工代将章（東京工業大学）・細野光一・渡辺貴介（403）
69. 資産価値による中規模都市公園の整備効果の計測
○肥田野　登（東京工業大学）・平本和弘（409）
70. 自治体の緑化政策に関する考察
── 関東各市区におけるケーススタディー ──
○渡辺達三（東京大学）・林　邦能（415）
71. 都市河川における河岸可歩行性の分折
── オープンスペースとして河川空間利用に関する考察 ──
久　隆浩（大阪大学）（421）
72. 大都市近郊における樹林地の変容構造に関する研究
横張　真（農林水産省農業環境技術研究所）（427）
73. 筑波研究学園都市の散策路評価に関する研究
○青木陽二（環境庁国立公害研究所）・橋口徳郎（433）

74. 領域の相互視体験に基づく港まちの景観計画に関する基礎的研究
斎藤　潮（東京工業大学）（439）
75. 木曽馬籠にみる町並み保存の課題
○福川裕一（千葉大学）・平林義勝（445）
76. 市街地の高木が住民にもたらす影響
○島田正文（日本大学）・丸田頼一・柴田知之（451）
77. 戦前の丸ノ内地区の景観構成に関する研究
○山下　葉（(財)電力中央研究所）（457）
78. 建築デザイン誘導による都市景観形成手法とその評価に関する研究
── 神戸市における建築デザイン誘導事例を通じて ──
○安田丑作（神戸大学）・嶋田勝次・三輪康一（463）